

令和 7 年度病害虫発生予察注意報第 4 号

令和 7 年 7 月 3 1 日
岐 阜 県

作 物 名 野菜・花き類

病害虫名 オオタバコガ

1 発生地域 県下全域

2 発生時期 8 月上旬以降

3 発生程度 多い

4 予報の根拠

- (1) フェロモントラップによる誘殺数は 6 月下旬から増加し、7 月第 1 半旬から第 4 半旬までの総誘殺数は、可児市で 265 頭（平年比約 2.3 倍）、下呂市で 79 頭（平年比約 6.1 倍）と誘殺数が多い（図 1、2）。
- (2) 7 月上旬から中旬の調査ではナス、トマトで幼虫による食害が確認されている。
- (3) 名古屋地方气象台が 7 月 24 日に発表した 1 か月予報によると、向こう 1 か月の気温は高いと予想されており、本虫の発生に好適な条件が続くと考えられる。

5 防除上の注意事項

- (1) 被害部位や剪定後の茎葉には卵や幼虫が付着している可能性があるため、ほ場外に持ち出して適正に処分する。
- (2) 幼虫は花蕾や果実を食害するため、これらの部位をよく観察し、食害痕や虫糞が確認された場合は薬剤防除を実施する。
- (3) 花蕾や果実に食入した幼虫や生育が進んだ幼虫に対しては薬剤の効果が著しく低下するため、発生初期の若齢幼虫に対する薬剤防除を徹底する。
- (4) 施設栽培では、開口部に防虫ネットを被覆し、成虫の侵入を防止する。
- (5) 農薬の使用にあたっては、最新の登録情報（<https://pesticide.maff.go.jp/> 農薬登録情報提供システム）を参照し、適正に使用する。

【参考資料】

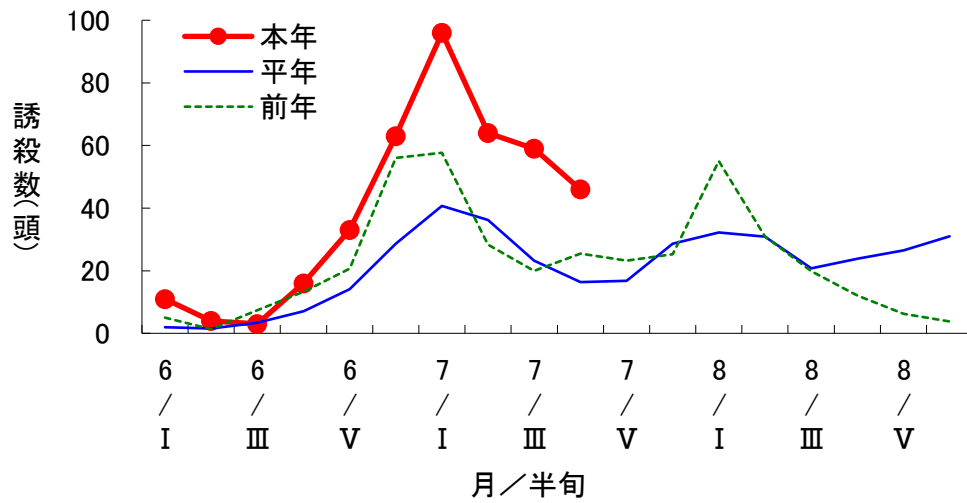


図1 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺数の推移(可児市)

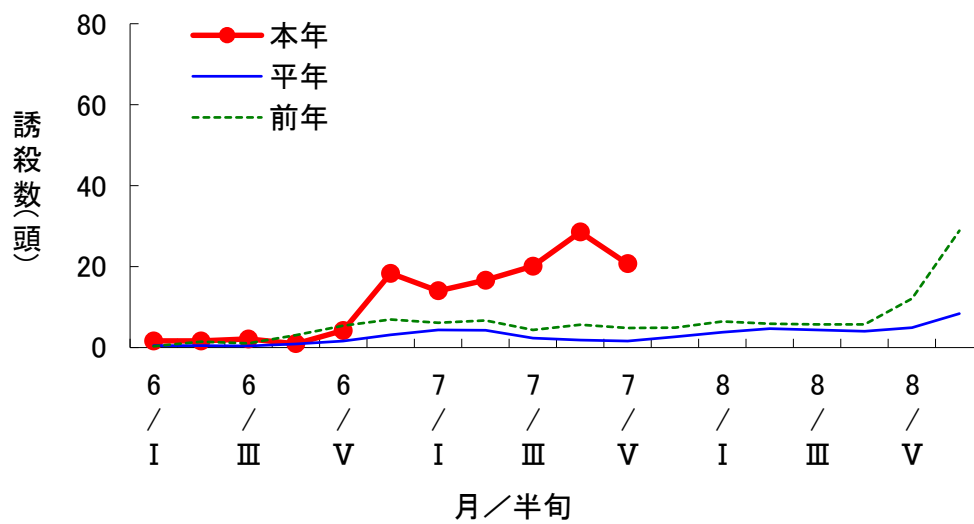


図2 フェロモントラップによるオオタバコガ誘殺数の推移(下呂市)



写真 トマトを食害するオオタバコガ